

指定管理者評価結果票

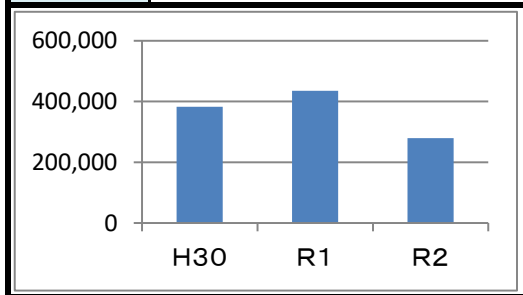
所 管 課	都市建築部 都市公園課
評価対象期間	R2.4.1 ~ R3.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	花フェスタ記念公園 (R3.10.9「ぎふワールド・ローズガーデン」へ名称変更)		
	所在地	可児市瀬田1584-1		
指定管理者	名 称	花フェスタ記念公園運営管理グループ(R3.10.9「ぎふWRGマネジメントグループ」へ名称変更)		
	構 成 員	イビデングリーンテック株式会社、グリーンワークス株式会社、株式会社日本ライン花木センター		
	所在地	大垣市河間町3丁目55番地		
	指定期間	H28.4.1	~	R5.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> 花フェスタ記念公園の施設・設備の維持管理業務 花フェスタ記念公園の企画運営に関する業務 花フェスタ記念公園の植物管理業務 その他の業務 			

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
H30	382,712
R1	434,957
R2	279,348



3 令和2年度の収支状況

(単位:千円(税抜))

収入計	382,849
利用料金	74,447
指定管理料	266,091
その他	42,311
支出計	377,219
人件費	144,453
施設管理費	156,310
その他	76,456
差 引	5,630
納 付 金	3,727

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
福祉施設との連携について、花育の観点でコスモスの摘み取り体験などを今後も進めていくこと。また県の条例でも花育を盛り込んでいることから、学校の遠足や修学旅行など、地域のハブとなるような活動を進めていくこと。	<ul style="list-style-type: none"> 地元小学校の遠足を積極的に誘致できるよう、可児市内の小学校校長会及び教頭会で情報提供しています。またご来園いただいた小学校、幼稚園、保育園には花育の一環として、季節の花の種を配布する活動を開始。 コスモスの摘み取り体験などの花育活動を通じて、積極的に地元福祉施設との連携を継続。
マイクロツーリズムへの取り組みについて、個人をターゲットにし、県外も含めて、今後も進めていくこと。	<ul style="list-style-type: none"> マイクロツーリズムの取り組みとして、5月18日に可児市観光協会、可児商工会と連携して「可児市民DAY」を開催。 旅行会社と連携してローズウィーク期間にご利用いただける個人向けパッケージ旅行を準備し、ネット掲載。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.8	長期的なメンテナンス計画と薬剤散布などの臨機な対応をお願いしたい。
設置目的の充足状況	3.8	施設のリニューアル効果が少しづつ出てきている。
公共性の確保の状況	4.0	ボランティアとの連携は他公園も参考になると思う。引続き取組んでいただきたい。
経営状況	3.4	直営レストランのメニューに離乳食を加えるなど、ファミリー向けにも配慮して欲しい。
派生的効果	3.8	

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	大河ドラマ館との連携や新たな飲食店の設置など収益向上を図る取り組みが評価できる。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する